



## 第 34 回初島ダブルハンドヨットレース 2022

### レース公示 (Notice of Race)

(2022 年 3 月 20 日)

6 月 22 日訂正 NoR 7.3

【主催】	逗子マリーナヨットクラブ (JSAF 特別加盟団体)
【協賛】	株式会社リビエラリゾート
【協力】	JSAF 加盟団体 外洋湘南
【日程】	2022 年 6 月 25 日 (土) レース 2022 年 6 月 26 日 (日) 表彰式

#### 1 規則

- 1.1 本レースには『セーリング競技規則 2021-2024』(以下 RRS) に定義された規則が適用される。
- 1.2 外洋特別規定 2022-2023 (以下 OSR 2022-2023) モノハル・カテゴリー4 及び OSR 国内規定が適用される。
- 1.3 日没以降は RRS 第 2 章に代えて海上衝突予防法が適用される。  
※公式の日没時刻は帆走指示書にて示す。

#### 2 帆走指示書

帆走指示書 (以下 SI) は 2022 年 6 月 11 日 (土) までに、初島ダブルハンド公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/> 以下、公式サイト) で入手できる。

#### 3 コミュニケーション

- 3.1 オンライン公式掲示板は、公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/>) に設置する。
- 3.2 レース委員会と参加艇との間の通信手段は、VHF 無線または携帯電話を使用する。参加艇はエントリーの際に登録した携帯電話を使用すること。VHF 無線のチャンネルは SI に記載する。
- 3.3 いかなる通信形態・情報通信機器の使用も RRS 41『外部の援助』には該当しないこととする。

#### 4 参加資格

##### 4.1 新型コロナウイルス感染症拡大防止についての参加条件

- (1) 大会関係者 (運営・選手) は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれ



ば参加可能

- (2) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること
  - a) 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - b) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - c) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) マスクを持参すること（陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- (5) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ 2 m 以上／障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- (6) 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと
- (7) 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- (8) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

4.2 下記の(1)～(6)の要件を全て満たすこと。

- (1) 2022 年度 JSAF 登録艇であること。
- (2) レース乗員は 2 名とし、両名ともに満 18 歳以上で初島回航または同等の帆走経歴があること。また 1 名以上が 2022 年度 JSAF 会員であること。  
※外国籍の乗員の場合は World Sailing の当該各国協会の会員であれば可とする。
- (3) OSR 2022-2023 モノハル・カテゴリー4 及び OSR 国内規定を満たしていること。  
但し、以下を変更する。
  - ・防水機能を持つ携帯電話もしくは防水対策を施した携帯電話を 2 台以上搭載すること。（OSR 3.29.05 の変更）
  - ・予備バッテリーまたは艇のバッテリーもしくはその他の方法で携帯電話のバッテリーを充電出来ること。（OSR 3.29.06 の変更）
- (4) 以下の装備等を満たしていること。
  - a) ジャックステイ  
艇の中心線に対して左舷と右舷の両側のデッキ上に独立してあり、デッキを貫通するボルトもしくは溶接されたデッキプレートもしくはデッキに取り付けられた強固な金具を使って、常時取り付けられているジャックステイ。
  - b) 乗員 2 名分のセーフティーハーネス 及び テザー
  - c) 応急操舵装置
    - c-1) 通常使用の操舵装置が、壊れない金属製のティラーである場合を除いて、舵軸に



取り付けることのできる非常用ティラー。

c-2) ラダーが使用できない場合の非常操舵方法の証明。

(5) 以下の特約条項を付帯する有効なヨット・モーターボート総合保険に加入していること。

- ・賠償責任条項
- ・搭乗者傷害危険担保特約条項
- ・捜索救助費用担保特約条項

(6) 乗員は兩名共に乗員登録書の提出までにオンライン安全クリニックを受講しておくこと。

公開期間：2022年6月4日(土) 12:00～6月18日(土) 12:00

※公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/>) に公開する

※乗員登録書の受講済欄にチェックをすること

## 5 参加申し込み（オンラインエントリー）

5.1 2022年4月1日(金) 10:00～6月11日(土) 15:00の間に、公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/>) より参加申込みを行うこと。

### 5.2 提出書類

下記の書類を公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/>) 等より入手し、2022年6月18日(土)12:00までにPDFにて実行委員会あてにメール送付すること。

E-mail：[doublehand@zmyc.org](mailto:doublehand@zmyc.org)

- ① 乗員登録書（兼出艇申告書）
- ② OSR 2022-2023 申告書 モノハル・カテゴリー4
- ③ ヨット・モーターボート保険への加入証書のコピー

※18日(土)以降に乗員変更が生じた場合は、レース当日の朝05:00までに乗員登録書（兼出艇申告書）を修正し、実行委員会あてにメールを再送付すること。

### 5.3 健康状態の確認について（新型コロナウイルス感染症対策）

レース乗員2名のレース当日朝の健康状態を5.2項①乗員登録書（兼出艇申告書）の記載欄（体調・体温・新型コロナウイルス感染症陽性者との接触の有無）に追記し、レース当日の朝05:00までに実行委員会あてにメールで申告すること。

E-mail：[doublehand@zmyc.org](mailto:doublehand@zmyc.org)

参照：JSAFウェブサイト「[セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン](#)」及び、「[新型コロナウイルス禍での外洋レース開催のガイダンス](#)」

## 6 部門及びクラス分け

6.1 部門はPHRF部門のみとし、参加全艇にレース委員会が決定したZMYC-DHオリジナルハンディキャップ(TCF)を付与し、クラス分けを行なう。



6.2 クラス分けを示したエントリーリストと、クラス毎に色が異なるクラス識別フラッグを参加艇の代表者に郵送する。

6.3 エントリー状況については、随時公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/>) に掲載する

## 7 参加料

7.1 参加料は 30,000 円とする。

7.2 2022 年 6 月 15 日(水) までに参加料を下記の口座に振り込むこと。

**【振込先口座】**

みずほ銀行 鎌倉支店 普通 1086152 初島ダブルハンドレース委員会 多田 新

※ 振込依頼人名欄には【艇名】・【氏名】を必ず記入すること。

※ 振込み手数料は参加者の負担とする。

7.3 参加辞退による参加料の返金を求める場合は 6 月 16 日(木) までにメールにて実行委員会あてに申し出ること。同日以降は返金されないものとする。

7.4 新型コロナウイルス感染症の拡大等の事情によりレースを中止せざるを得ない場合は、必要経費を差し引いて一部を返金する。

## 8 日程

8.1 レース日程

2022 年 6 月 25 日(土)

予告信号の予定時刻 06:50

タイムリミット 同日 21:00

8.2 表彰式

2022 年 6 月 26 日(日)

※ 詳細は実行委員会よりメール等で連絡する

## 9 コース

逗子沖スタート → 初島(時計回航) → 逗子沖フィニッシュ (46NM)

## 10 得点

10.1 得点方式には PHRF(Performance Handicap Racing Fleet) を用い、Time-on-time 方式を適用



し、各艇の所要時間に TCF を乗じた修正時間により順位を決定する。

10.2 1艇以上のタイムリミット内フィニッシュをもって、レース成立とする。

## 11 リスク・ステートメント

RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。

大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

よって、このレースの全ての艇、参加者、サポートメンバーは自己の責任で参加するものであり、主催、協賛、協力する各団体は、レースの前後、レース期間中に生じた物的障害または人身傷害、もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 12 賞

賞は以下の通り与えられる。

- ・ファーストホーム
- ・各クラス 1~3 位

※ 主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

## 13 肖像権

レース参加者は、陸上または海上で撮影・収録されたレースに関する写真、映像または音声について、使用、複製 及び 公開する権利を、主催、協賛、協力する各団体に対し永久的に無償で与えるものとする。

## 14 問い合わせ先

14.1 このレースは艇長会議を行わないため、レースに関する質問等は実行委員会へメールで問い合わせること。 質疑・応答は公式サイト (<https://zmyc.org/hdh2022/>) で公開する。

E-mail : [doublehand@zmyc.org](mailto:doublehand@zmyc.org)

14.2 逗子マリーナハーバー施設利用 (停泊、臨時係留等) については、参加者各自で逗子マリーナハーバー事務所へ問い合わせのこと。TEL : 0467-24-1000



14.3 その他の問い合わせ先は以下の通りとする。

〒249-0008 神奈川県逗子市小坪 5-23-10

逗子マリーナヨットクラブ内 初島ダブルハンドヨットレース実行委員会

E-mail : [doublehand@zmyc.org](mailto:doublehand@zmyc.org) TEL : 0467-24-4610 FAX : 0467-24-4613

逗子マリーナヨットクラブに常駐のスタッフはおりません。

お問い合わせは上記メールアドレスからお願いいたします。